

西濃地区家庭教育応援通信

No. 10

令和4年10月14日発行

みんなで子育て

園や学校の状況に合わせて工夫ある家庭教育学級が開催されました。

西濃県務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当：酒井 俊亘

電話：0584-73-1111 <内線212>

バックナンバーはこちら ⇒

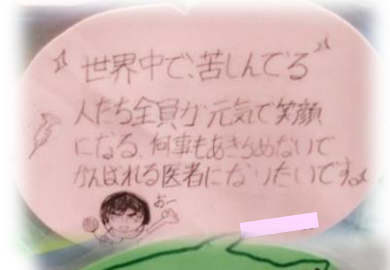


関ヶ原小児童の将来の夢

関ヶ原町立関ヶ原小学校 PTA 家庭教育学級
地域の図書館との連携したキャリア教育にも
なる家庭教育学級です。

「みんなの夢で大きな樹」

【在宅取組型】 令和4年8月 関ヶ原ふれあいセンター
ふれあい図書館前に掲示



花や葉の裏には、家族からの温かい応援メッセージがあります。掲示後は、ラミネートをかけて、児童に返却されました。一生の宝物になりますね。

夢に向かって英語の勉強を頑張っているのよ、おうち応援しているからね。
これから先、苦しい時や迷う時があるかもしれないけど、お父さんとお母さんは、いつでも、の味方だからね。
いつか、が働いている飛行機に乗って、海外へ旅行できる日が来るのを楽しみにしてるよ！
お母さんより

恐竜はかせの くん。
とこせん 恐竜についてくわしくなって夢がかなうといいね！（お母さんより）
恐竜の化石を発掘して、世界一の研究者になてくたさい。がんばるよ！（父より）

仕事の本 特設コーナー

令和4年度 関ヶ原小学校 PTA 家庭教育学級

『みんなの夢で大きな樹』

関ヶ原小学校の児童が、葉っぱや花びらに将来の夢を描きました。
みんなの夢が集まって、大きな樹が出来上がりました。

“子供たちの夢を、地域全体ではぐくんでいきたい”

”将来の夢を持つことで、未来に向かって努力できるようになって欲しい”

そんな願いを込めて、取り組みました。

子供たちの夢を温かく見守ってあげてください。【掲示の言葉より】

関ヶ原小学校全児童の夢がいっぱい掲示されました。その夢の実現のため、ふれあい図書館の司書さんと協力して、仕事に関する本を集め、特設コーナーを図書館内に設置しました。掲示を見に来た後に借りていく親子もありました。



西濃地区家庭教育応援通信

No. 6

令和4年7月4日発行

みんなで子育て

もうすぐ夏休み。在宅取組型を行うチャンスです。

西濃県務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当：酒井 俊亘

電話：0584-73-1111 <内線212>

バックナンバーはこちら ⇒



関ヶ原町立西保育園 家庭教育学級

定番の活動を「動画の利用」と「地域図書館との連携」で充実させました。

絵本読み聞かせ週間

【在宅取組型】5/28(土)～6/3(金)

家庭教育で教え、育むこと



基本的な生活習慣

家族の大切さ

物語を読むことの価値を「おおきなかぶ」を例に紹介するとともに、感性や想像力を育てるなど、読み聞かせのよさをうつ紹介する動画です。

物語のおもしろさを知って、



読み聞かせをしましょう。

昔話・童話は口承文学

想像の世界に生き、その中で学ぼうとする



昔話・童話の適齢期

3歳から9歳まで
とりわけ7歳

動画 QR コード付き案内文

令和4年5月吉日
西保育園保護者会

第一回家庭教育学級

ゆたかな心で 楽しもう つなごう

絵本読み聞かせ週間

皆さん、お子さんに絵本の読み聞かせをしていますか？

毎日、家事に仕事に忙しく大変だと思いがちですが、絵本の読み聞かせにはたくさんのメリットがあります。今、コロナウィルス感染症予防のため、人との交流が少なく、そして、その期間が長期間となってきました。ストレスや不安を抱える人が少なくない中、少しでも安心できる時間・心地良いと思える時間が、家庭の中で生まれ、読み聞かせを通じて、親と子が同じ時間を共有していくことは、お互いの人生の中でとても幸せなひとときです。

ふれあい図書館からの資料・下記のQRコードを読み取って頂き、読み聞かせの参考にしてください。

第1回家庭教育学級では、家庭で読み聞かせを取り入れ、親と子が同じ時間を共有し、親と子の心がつながることを目的に取り組みしたいと思います。

子どもの状況に合わせて、ぜひ実践してみてください！！

読み聞かせをした日は実践カードに色を塗ってください。また、感想も書いてもらいますようお願いいたします。

取組期間：5/28(土)～6/3(金)

提出期限：6/10(金)までに保護者会BOXへ提出してください



左のQRコードが読み取れない場合は、
下のURLアドレスからお入りください。

<https://youtube.com/kseCYyPnuGo>

「読み聞かせのよさ」(9分47秒)



キトリ

絵本読み聞かせ週間

実践カード

クラス ()

なまえ ()

5/28	5/29	5/30	5/31	6/1	6/2	6/3

【感想】

パパにも絵本を読んでもらいました。寝る前のすばらしい習慣をこれからも続けたいと思います。

読み聞かせを聞いた日の動物に子どもが色をぬります。感想を書いて、園のお迎え玄関にある保護者用ポストに提出します。

パパにも絵本を読んでもらいました。寝る前のすばらしい習慣をこれからも続けたいと思います。

普段から絵本を読んでいるのですが、今回はパパとの時間として読み聞かせをしました。なかなか一緒にすごせないのが、とても有意義な時になりました。

保護者の感想

赤ちゃんのころはよく読んでいたけれど、忙しさを理由に読む機会がほとんどありませんでした。この取組によって読み聞かせの意識が少し高まりました。1冊読むと子どもは、「次はこれがいい!」と言ってどんどん読んでほしい本を選んで持って来て、喜んでいました。

「今日はどの本にする?」と聞くと、「どれにしようかな〜♪」とすごうれしそうに本を持って来て「どの動物に色をぬるの?」と楽しそうに色塗りをしている姿を見て、こちらまでうれしくなりました。1日少しの時間でも、しっかりと息子と向き合って遊ぶ時間をつくりたいと思いました。

「絵本よみきかせ週間」を实りある親子の時間にするために、図書館の司書さんに推薦図書や読み聞かせのポイントなどを教えてほしいとお願いしましたら、A3 版両面刷りのすばらしい「こども版ほんのみのむし」(家庭教育学級特別号)を作成していただきました。(保護者会会長)



ふれあい図書館だより	2022年(令和4年)
こども版ほんのみのむし	家庭教育学級特別号
	(西保育園・保護者向け)
発行 関ヶ原ふれあいセンター・ふれあい図書館	Tel (0584) 43-2233
	Fax (0584) 43-1926
	関ヶ原大字関ヶ原894-29

西保育園の要望に応じた特別号です。

こんなとき
どうしたらいい?

読み聞かせQ&A
PART1

保護者のみなさんへ

子供の頃に絵本を読んでもらった記憶がありますか?おもしろい本を読んでもらって笑ったり、わくわくしたり、幸せな気持ちになった記憶はないでしょうか?

絵本は、「子供が自分で読む本」ではなく、「大人が子供に読んであげる本」です。

ぜひお子さんに読んであげて共に楽しんでください。

一緒に過ごした楽しい記憶は、お子さんが成長する過程で心の支えとなります。

「楽しく過ごせるなら、絵本の読み聞かせでなくてもいいのでは?」と思われる方が

いらっしゃるかもしれませんね。体を動かすこと、自然の中で過ごすこと...

親子で過ごせる時間はどんなことであれとても貴重なもの。けれども、忙しい

毎日の生活の中で一緒に過ごせる時間は限られていませんか?読み聞かせは

どんなに忙しくても5分ほどの時間と絵本さえあれば始められます。

何より、子供たちは身近にいる大好きな大人が短い時間であれ自分のために

時間を使い、自分のために読んでくれていることを感じ取ります。

それは喜びであり、日々積み重ねられることで満足感へとつながります。

今回の家庭教育学級をきっかけに、絵本の読み聞かせが親子の

ふれあいの時間となることを願っています。

絵本のことや読み聞かせのことで何かお困りのことがあれば

図書館で気軽にご相談ください。 関ヶ原ふれあいセンター・図書館 司書より



Q. どんな本を

どのように読めばいいの?

A. 本来、絵本は楽しいものです。

お子さんが、面白いと思う絵本を

読んであげてください。「よんで!」と言って

持ってきた本を読んであげればよいのです。

それでも読む本に困った時は図書館を利用してください。

ふれあいセンターの図書館には約8千冊の絵本があります。

気軽に選んで、無理をせず、嫌がる時は途中でやめること。

次の機会を待ちましょう。

また、自分のお子さんに読むのであればテクニックは

必要ありません。難しいことは考えず、

まず始めてみましょう。



読み聞かせの疑問にも
答えていただいています。

Q. 何歳まで読み聞かせればよいの?

A. 答えは「何歳まででも!」です。字が読めるようになっても「よんで!」と言ってくるあいだは、ぜひ読んであげてください。字を覚えてきた子供が声に出して本を読む姿は誇らしげで、見ていて微笑ましいものです。

けれども字を読めることで絵本の内容を理解して楽しめることは別のこと。絵本は絵で語っていることは文書にないという厚みがあります。字を追うことに集中してしまうと、絵本本来の楽しさを味わうことができません。

こんなとき
どうしたらいい?

読み聞かせQ&A
PART2

STEP1(0~1歳)、STEP2(2~3歳)、STEP3(4~5歳)の3段階に分けて、3冊ずつ図書館にある本を紹介していただきました。

おふとんかけたら

かがくい ひろし作/ブロンズ新社

たこさん、ソフトクリームさん、トイレトペーパーさん、まめさん…。みんなみんな、おふとんかけたら、どんな寝相になるのかな。おやすみ前に親子でにっこりする絵本。



こんなとき
どうしたらいい?

読み聞かせQ&A
PART3

Q. 何度も同じ本を読ませられます。

A. 例えば、推しの新曲。気に入った曲なのに、一度しか聴かないなんてことはありませんよね。何回も聴いて覚えたり、また覚えてからもう一度聴いたりしませんか?子供にとって絵本も同じこと。何度も読んでもらうことで確認したり、新しい発見をしたり…。好きなものに出会えることは、とても幸せなことではないでしょうか。読み手は飽きてしまいますが、時間が許す限りそしてお子さんの気が済むまで読んであげてください。

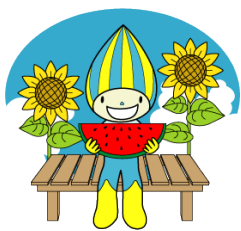
読み聞かせの取組が終わっても、親子が図書館に足を運んで本を選び、読み聞かせを続けられる様子が目に浮かびます。



ほかにも、「家族の絆」をテーマに、大人も癒されるおすすめ絵本も紹介されています。



「ふれあい図書館」は、「岐阜関ヶ原古戦場記念館」の東側にある「関ヶ原ふれあいセンター」の中にあります



みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育推進専門職 酒井 俊亘
電話:0584-73-1111 <内線212>
E-mail: sakai-toshinori@pref.gifu.lg.jp

家庭教育についての
相談はこちらまで。
お待ちしております。



西濃地区家庭教育応援通信「みんな
で子育て」(令和5年度) - 岐阜県公
式ホームページ(西濃県事務所)

www.pref.gifu.lg.jp

子どもと一緒に親も学ぶ機会をつくる



私たちはネット社会に生きています。スマホやタブレットから、いつでも、どこでも、だれでも簡単に情報を得たり、発信したりできます。自宅にいながらショッピングもできますし、映画鑑賞もできます。友達とコミュニケーションをとるのも、電話でなく、SNSを利用することが多くなってきました。その一方で、**人を傷つけたり、傷付けられたりするトラブルが後を絶ちませんし、犯罪につながってしまう恐ろしさがあります。それは、子どもだけでなく、親も同様です。**小中学校では、子どもたちが安全に利用できるように、「情報モラル研修会」を開催しています。そうした機会に家庭教育学級を行うことで、親も学ぶことができます。

皆さまのもとへ、県政をお届けします！ 令和6年度県職員 出前トークのご案内

県政の重要課題や生活に身近な話題などについて、職員がお話しします。
また、今後の県政に反映していけるように、出前トークに参加していただいた皆さまからご意見、ご要望などをお伺いします。

9つの分野から
テーマを選べます！

出前トークは、**無料**で
ご利用いただけます。



【対象】

地域の自治会、子ども会、企業、サークルの研修会など、どんなグループでもご利用いただけます。

※営利目的や特定の主義主張の推進を図る目的の会合などについてはお断りします。

【期間・場所】

・1年中ご利用できます。
ご希望の日をお伝えください。
※必ずしもご希望の日にお伝えできない場合もありますので、お早めにご相談ください。
※一部の県民では、オンラインによる実施が可能です。
・場所は皆さまでご用意ください。
※会場の使用料等については、申し込み時にご負担いただくようお願いいたします。

◆申し込み方法やテーマなど詳しくはこちら

岐阜県広報課 管理広聴係 〒500-8570 岐阜市数田町2-1-1
TEL:058-272-1118(直通) FAX:058-278-2506
E-mail:c11103@pref.gifu.lg.jp 岐阜県ホームページ「県職員出前トークのご案内」



岐阜県出前トーク 申込み

講師は、本通信のNo.2令和6年5月2日発行で紹介させていただいた「県職員出前トーク」から申し込みました。

当日参加できなかった保護者に向けて、YouTubeで配信をします。夏季休業には、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動として、親子で情報モラルの約束を決めて取り組みます。

関ヶ原町立関ヶ原中学校 家庭教育学級 県職員出前トーク 青少年の安全・安心なスマートフォンの利用 「講演会型」+「在宅取組型」 令和6年7月8日(月) 14:15~15:30 講師：岐阜県県民生活部私学振興・青少年課



大変暑い日になりました。熱中症対策のため、会場を体育館から各教室に変更して、会議室からの配信にしました。会議室には、各学級の生徒代表と保護者が集まりました。

4 自分の使い方を振り返ろう

スマホ、PC、タブレットを

平日 1日 3時間

休日 1日 5時間

1年間使用すると 1335時間

中学生の

1年間の授業時間

1015時間

1335時間で、
何ができるようになったか？

中学生の1年間の授業時間よりも多くの時間をスマホ、PC、タブレットに使うことになる。その時間で、何ができるようになったか？



足立 佑貴
課長補佐



早瀬 浩孝
課長補佐

家庭でのルール作り

- 1 機器を(スマホ、ゲーム機)を使う前にルールを決める。
- 2 家族みんなで話し合い、ルールを決める。
- 3 定期的に、守ることができているかチェックし、見直す。